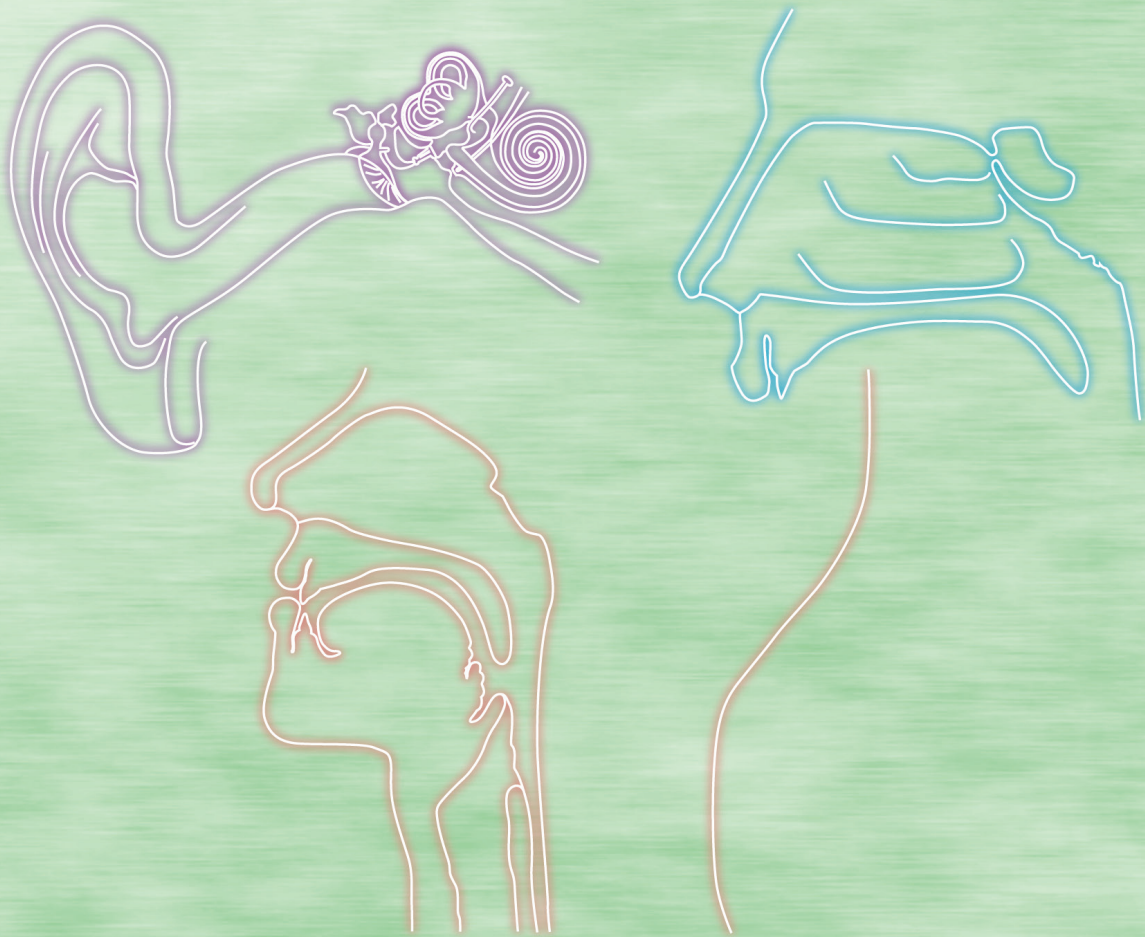


# 第32回 日本耳鼻咽喉科漢方研究会 学術集会

## プログラム

— 温故知新 —



日時

平成28年10月22日(土)

12:30~19:00

会場

THE GRAND HALL (品川)

東京都港区港南2-16-4  
品川グランドセントラルタワー3階  
TEL: 03-5463-9973

会長

將積 日出夫

富山大学

## < ご案内 >

### 1. 会場案内

THE GRAND HALL (品川)

東京都港区港南 2-16-4 品川グランドセントラルタワー 3F

TEL : 03-5463-9973

### 2. 参加受付

【受付場所】品川グランドセントラルタワー 3F THE GRAND HALL (品川) ホワイエに受付を設置しております。

【参加費】2,000円(当日、受付にて頂戴いたします。) 学部生：無料

昼食の提供はございません。

学術集会終了後にホワイエで情報交換会を予定いたしております。

### 3. 新専門医制度における単位申請に関して

本学術集会は新専門医制度における

3) 耳鼻咽喉科領域講習 その他の認定されたセミナー1単位(プログラムの耳鼻咽喉科領域講習終了後、受講証明書を会場入り口で配布いたします。)

4) 学術業績・診療以外の実績 認可された学術集会0.5単位

を申請いたしております。

学術集会参加報告票をご持参いただき、受付にご提出ください。

耳鼻咽喉科領域講習の受講証明書は、プログラムの耳鼻咽喉科領域講習(14:55~15:55)

受講者のみ発行いたします。

### 4. 座長の先生方へ

ご担当のセッション開始予定時刻の15分前までに受付をお済ませください。

演題多数のため時間調整にご配慮いただきながら、活発な討議の誘導をお願いいたします。

### 5. 演者の先生方へ

発表はすべて口演形式です。

《発表時間》

1) 一般講演 : 発表5分 質疑2分

2) ワークショップ : 発表9分 質疑3分

3) 基調講演 : 口演20分(質疑含む)

4) 耳鼻咽喉科領域講習 : 口演60分(質疑含む)

《発表方法・発表データ》

発表方法について

- ・ご発表はパワーポイントによるデジタルプレゼンテーション(パソコン発表)にてお願いいたします。

発表データ及びパソコン持込受付場所

- ・各発表セッション開始の30分前までに『PC受付(品川グランドセントラルタワー 3F THE GRAND HALL (品川) ホワイエ)』にて受付および動作確認を行ってください。

持込データについて

- ・お持込み頂く発表データは、『USBフラッシュメモリーまたはCD-Rのメディアお持込み』もしくは『ご自身のパソコンお持込み』のいずれかをお願いいたします。
- ・メディアをお持込みの方は、Windows PowerPoint 2007、2010、2013、2016で作成されたデータのみといたします。
- 他のパワーポイントのバージョンでご発表される先生は、パソコンのお持込みにご協力ください。
- ・ご発表内容に動画、音声を使用される方、もしくは、Macintoshを使用される方は、必ずご自身のパソコンをお持込みください。

# 第32回日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会 タイムスケジュール

12:30	開会の辞
12:35	一般講演 45分 《6演題》 (5分口演・2分質疑)
13:20	一般講演 45分 《6演題》 (5分口演・2分質疑)
14:05	一般講演 35分 《5演題》 (5分口演・2分質疑)
14:40	休憩 10分
14:50	総会 5分
14:55	耳鼻咽喉科領域講習 60分
15:55	休憩 10分
16:05	一般講演 45分 《6演題》 (5分口演・2分質疑)
16:50	一般講演 45分 《6演題》 (5分口演・2分質疑)
17:35	休憩 10分
17:45	ワークショップ 基調講演 20分 《4演題》 (9分口演・3分質疑)
18:55	閉会の辞
19:00	

# 第32回日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会

平成28年10月22日(土) THE GRAND HALL(品川)

テーマ:「温故知新」

## 開会の辞

將積 日出夫(富山大学)

(12:30 ~ 12:35)

## 一般講演

座長: 山下 裕司(山口大学)

(12:35 ~ 13:20)

### 1. インフルエンザ感染における麻黄湯投与に関する検討

国際医療福祉大学病院 耳鼻咽喉科  
鈴木 智大、中川 雅文

### 2. 唾液腺疾患に対する利水剤の使用経験

西美濃厚生病院 歯科口腔外科  
杉山 貴敏

### 3. 医者 of 匙加減

医療法人わくい耳鼻科  
涌井 慎哉

### 4. 睡眠障害治療に効果を示した漢方治療の一症例 - 他覚的評価を含めて -

名古屋市立大学病院 睡眠医療センター  
有馬 菜千枝、佐藤 慎太郎、中山 明峰

### 5. 前庭型片頭痛に対する漢方治療の経験 - 五苓散を中心として -

福島県立医科大学会津医療センター 耳鼻咽喉科学講座  
山内 智彦、横山 秀二、小川 洋

### 6. 後鼻漏に対する漢方療法 - 小半夏加茯苓湯と二陳湯の効果 -

せんたい耳鼻咽喉科  
内園 明裕

## 一般講演

座長: 山下 拓(北里大学)

(13:20 ~ 14:05)

### 7. 頭頸部癌 TPF療法における口内炎に対する半夏瀉心湯の有用性の検討

恵佑会札幌病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科  
渡邊 昭仁、谷口 雅信、木村 有貴

### 8. セツキシマブによる爪周囲炎に対し漢方治療が有効であった一例

国立病院機構 霞ヶ浦医療センター<sup>1)</sup>、野木病院<sup>2)</sup>、筑波大学附属病院<sup>3)</sup>  
星野 朝文<sup>1)3)</sup>、加藤 士郎<sup>2)3)</sup>

### 9. セツキシマブ併用放射線治療による放射線性皮膚炎に対して漢方薬が有効であった症例

山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学  
広瀬 敬信、菅原 一真、山下 裕司

10 .オピオイドでコントロール困難であった癌性疼痛に補中益気湯 + 附子末が奏効した1例  
茨城県立中央病院 耳鼻咽喉科  
境 修平、上前泊 功、高橋 邦明

11 .化学療法による消化器症状に対する半夏瀉心湯の有効性  
鳥取大学医学部感覚運動医学講座 耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野  
平 憲吉郎、河本 勝之、藤原 和典、竹内 裕美

12 .喉頭肉芽腫に対する漢方治療  
弘前大学医学部耳鼻咽喉科  
高畑 淳子

一般講演 座長：武田 憲昭（徳島大学） (14:05 ~ 14:40)

13 .小青竜湯による鼻粘膜上皮細胞からのIL-33 分泌抑制作用  
昭和大学医学部生理学講座生体制御学部門<sup>1)</sup>  
昭和大学医学部耳鼻咽喉科学講座<sup>2)</sup>、昭和大学病院東洋医学科<sup>3)</sup>  
砂川 正隆<sup>1)</sup>、山崎 永理<sup>1)</sup>、高橋 玲<sup>1)</sup>、深道 祥子<sup>1)</sup>、玉井 万貴<sup>1)</sup>  
時田 江里香<sup>2)3)</sup>、渡辺 大士<sup>1)3)</sup>、石野 尚吾<sup>1)3)</sup>、久光 正<sup>1)</sup>

14 .漢方薬で治療効果のみられた好酸球性副鼻腔炎の1症例  
医療法人至慈会 高島病院  
柿添 亜矢

15 .好酸球性副鼻腔炎と辛夷清肺湯の有用性  
福井大学 耳鼻咽喉科<sup>1)</sup>、舞鶴共済病院<sup>2)</sup>  
坂下 雅文<sup>1)</sup>、高林 哲司<sup>1)</sup>、吉田 加奈子<sup>1)</sup>、扇 和弘<sup>1)</sup>、足立 直人<sup>1)</sup>  
小山 佳祐<sup>2)</sup>、加藤 幸宣<sup>1)</sup>、加藤 詠一<sup>1)</sup>、徳永 貴広<sup>1)</sup>、藤枝 重治<sup>1)</sup>

16 .反復する耳下腺炎に漢方治療が有効であった一例  
富山大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科  
阿部 秀晴、石田 正幸、將積 日出夫

17 .反復性中耳炎という病気への提言  
島崎耳鼻咽喉科  
山本 千賀

..... 《休 憩》 ..... (14:40 ~ 14:50)

総 会 (14:50 ~ 14:55)

耳鼻咽喉科領域講習 座長：小川 郁（慶應義塾大学） (14:55 ~ 15:55)

「めまい・平衡障害と漢方」

千葉中央メディカルセンター 和漢診療科 寺澤 捷年

..... 《休 憩》 ..... (15:55 ~ 16:05)

一般講演

座長：堤 剛（東京医科歯科大学）

（16:05～16:50）

18 .めまい患者の冷えを目標に当帰四逆加呉茱萸生姜湯を投与し有効であった3例

いぬかい耳鼻科クリニック  
犬飼 賢也

19 .めまい症例の検討からみた苓桂朮甘湯

市立旭川病院耳鼻咽喉科<sup>1)</sup>、北海道大学病院耳鼻咽喉科頭頸部外科<sup>2)</sup>  
佐藤 公輝<sup>1)</sup>、倉本 倫之介<sup>2)</sup>、相澤 寛志<sup>1)</sup>

20 .めまいに対する当院の漢方エキス製剤活用術

いまなか耳鼻咽喉科  
今中 政支

21 .当科における半夏白朮天麻湯の使用経験

東京医科歯科大学 耳鼻咽喉科  
鈴木 康弘、清川 佑介、稲葉 雄一郎、田崎 彰久、竹田 貴策、堤 剛

22 .苓桂朮甘湯を巡る話題

独立行政法人国立病院機構東京医療センター 耳鼻咽喉科  
五島 史行

23 .老人性鼻漏に対する漢方薬の使用経験

たけすえ耳鼻科クリニック  
武末 淳

一般講演V

座長：竹内 万彦（三重大学）

（16:50～17:35）

24 .難聴を伴う認知症患者の漢方薬の効果

射水市民病院 耳鼻いんこう科  
山本 憲

25 .低血圧に注目した急性低音障害型感音難聴に対する漢方治療

竹越耳鼻咽喉科<sup>1)</sup>、独立行政法人地域医療機能推進機構群馬中央病院 和漢診療科<sup>2)</sup>  
竹越 哲男<sup>1)</sup>、小暮 敏明<sup>2)</sup>

26 .当院における抑肝散使用症例の検討

医療法人建悠会吉田病院 精神科<sup>1)</sup>、宮崎大学医学部 耳鼻咽喉科<sup>2)</sup>  
清水 謙祐<sup>1)2)</sup>、鳥原 康治<sup>2)</sup>、松田 圭二<sup>2)</sup>、吉田 建世<sup>1)</sup>、東野 哲也<sup>2)</sup>

27 .難治性低音障害型感音難聴に対する漢方治療の試み

日本赤十字社医療センター 耳鼻咽喉科  
岡田 和也

28 .耳鳴に対する抗うつ薬治療終了の際の漢方薬切り替えの有用性について

静岡赤十字病院

和佐野 浩一郎、川崎 泰士、山本 さゆり、平賀 良彦、橋本 陽介

29 .発声中の声帯浮腫様変化に対し漢方薬を用いた1症例

藤田保健衛生大学医学部 耳鼻咽喉科

岩田 義弘、長坂 聡、田邊 陽介、櫻井 一生、内藤 健晴

..... 《休 憩》 ..... ( 17:35 ~ 17:45 )

ワークショップ

( 17:45 ~ 18:55 )

テーマ：感覚器障害に対する漢方治療 - up to date -

座長：將積 日出夫(富山大学)、吉崎 智一(金沢大学)

基調講演

「病態発症のメカニズムから考える漢方薬の役割」

医療法人社団博雄会 北の森耳鼻咽喉科医院

稲葉 博司

1 .めまいの原因に応じた漢方治療

徳島大学病院 耳鼻咽喉科 漢方外来、阿南共栄病院 耳鼻咽喉科  
陣内 自治

2 .味覚障害の漢方治療

和光耳鼻咽喉科医院  
齋藤 晶

3 .嗅覚障害と漢方治療

金沢医科大学 耳鼻咽喉科学  
志賀 英明、能田 拓也、山田 健太郎、張田 雅之、中村 有加里  
平場 友子、熊井 理美、山本 純平、三輪 高喜

4 .耳鳴症に対する漢方治療

小森耳鼻咽喉科医院<sup>1)</sup>、金沢大学附属病院 漢方医学科<sup>2)</sup>  
白井 明子<sup>1)2)</sup>、小川 恵子<sup>2)</sup>

閉会の辞

小川 郁 (慶應義塾大学)

( 18:55 ~ 19:00 )

情報交換会

( 19:00 ~ )

# 日本耳鼻咽喉科漢方研究会 世話人会 一覧

代表世話人 小川 郁 (慶應義塾大学)

世話人 池田 勝久 (順天堂大学)  
齋藤 晶 (和光耳鼻咽喉科医院)  
塩谷 彰浩 (防衛医科大学校)  
將積日出夫 (富山大学)  
竹内 万彦 (三重大学)  
武田 憲昭 (徳島大学)  
堤 剛 (東京医科歯科大学)  
内藤 健晴 (藤田保健衛生大学)  
中川 尚志 (九州大学)  
山下 拓 (北里大学)  
山下 裕司 (山口大学)  
吉崎 智一 (金沢大学)

顧問 市村 恵一 (石橋総合病院)  
荻野 敏 (大阪大学)  
神崎 仁 (国際医療福祉大学)  
喜多村 健 (東京医科歯科大学)  
田口喜一郎 (信州大学)  
馬場 駿吉 (名古屋市立大学)  
古川 仍 (金沢大学)  
本庄 巖 (京都大学)  
山際 幹和 (介護老人保健施設みずほの里)  
渡辺 行雄 (富山大学)

(五十音順・敬称略)





## 会場案内図



### アクセス

JR品川駅・新幹線品川駅をご利用の場合

JR品川駅の改札口を出て、港南口(東口)方面へ進み、アトレ品川などの入口を過ぎて連絡通路を抜けたら右折してください。前方に「あおい書店」が見えますので、そちらの方面にお進みください。そのままグランドcommonsの通路 (SKYWAY 2F) を進み、品川セントラルタワーの「カフェ」「ニッセイライフプラザ」「本間ゴルフ」を右側に通り過ぎたら、右側の入口からビル内へ。エスカレーターで3Fに上がり、右奥のエントランスからお入りください。[ 徒歩3分 ]

京浜急行品川駅をご利用の場合

京浜急行で品川駅からお越しの場合、改札を出て10m程度先の右側に港南口(東口)への連絡通路 (階段・エスカレーター) がありますのでそちらからお進みください。そのままお進みになり、JR品川駅の改札口を通過後は、JR品川駅ご利用の場合と同様です。[ 徒歩6分 ]

## 「第32回日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会」事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11

株式会社ツムラ 学術企画部内

TEL:03-6361-7187(直通) FAX:03-5574-6668

\* 緊急連絡先

TEL:03-5418-7773 10/21(金)17:00~10/22(土)10:00

当日10:00以降は、直接会場にご連絡ください。